

2016 年度 活動計画

1. 卒業生・修了生（新会員）関係 2017 年 3 月 15 日（水）

- (1) 修了見込みの大学院生に対する同窓会入会の勧誘
- (2) 卒業・修了記念品の贈呈（図書カード）

2. 会報（大谷地だより）発行、ホームページの管理運営

- (1) 年 2 回の発行と会員への送付（第 75 号／2017 年 3 月、第 76 号／2017 年 9 月）
- (2) 紙面の充実
- (3) ホームページの内容充実

3. 会員データ整備の継続

4. 補助事業関係

- (1) 北星学園大学卒英語教員研究協議会、大学祭実行委員会への補助、体育祭への補助等
- (2) サークルOB会、同期会等への通信費補助の継続

5. 支部活動関係

- (1) 各支部活動への補助

※今年度から従来補助額の 20%を減額した額を補助する。

- | | |
|-------|---|
| ①旭川支部 | 780,000 円 |
| ②帯広支部 | 438,000 円 |
| ③北見支部 | 314,000 円 |
| ④東京支部 | 800,000 円+200,000 円(30 周年のため)→1,000,000 円 |
| ⑤函館支部 | 389,000 円+200,000 円(30 周年のため)→ 589,000 円 |
| ⑥釧路支部 | 260,000 円 |
| ⑦千歳支部 | 412,000 円 |

計 3,793,000 円

- (2) 各支部総会・懇親会への派遣

2016 年 11 月 12 日(土) 東京

12 月 3 日(土) 千歳

2017 年 8 月～9 月 旭川、帯広、北見、函館(30 周年)、釧路

11 月 東京 (30 周年)

- (3) 2016 年度の新規活動

- ①卒業式後祝賀会前の「同窓会コーナー（仮称）」の設置
- ②卒業生に向けた各支部紹介リーフレットの作成・配付

6. 大学図書館への図書（視聴覚資料を含む）寄贈事業の継続

7. 北星学園創立百周年記念館運営への寄附事業の継続

8. 奨励生事業の継続と更なる充実

- (1) 今年度から減額する支部活動費を奨励金事業にまわし、経済的に困窮している学生への支援を充実させていく。
- (2) 大学からの要請に基づき、派遣留学生に対する経済的支援を検討する。

9. 定期総会・懇親会関係 (2017年10月21日)

- (1) 定期総会・懇親会の充実
- (2) 招待教員

10. 大学退職教職員への記念品贈呈

今年度より以下のとおり基準の見直しを行う。

「従前の基準」

定年退職を迎えた専任教職員を対象とし、勤続年数20年以上20,000円、10～19年10,000円の図書カードを贈呈

↓

「2016年度からの新基準」

勤務年数10年以上の専任教職員に一律10,000円の図書カードを贈呈

11. プロジェクト事業関係

- (1) 新企画プロジェクト委員会活動の継続・点検
- (2) 講演会・コンサートの開催企画
 - ① 2016年10月29日(土)：西村淳講演会
「知らない世界の話をしよう～南極の厳しい自然と人間模様と食～」
 - ② 2016年12月11日(日)：工藤重典フルート
「ウィーンの薫り」
 - ③ 2017年6月17日(土)(仮日程)：チャペルコンサート
 - ④ 2017年9月30日(土)(仮日程)：チャペルコンサート

※講演会・コンサートにおける北星学園大学・北星学園大学短期大学部との連携

12. 全体的な支出の見直し

大学のハード面での補助は一通り終了したため、以後はソフト面の補助(特に8.の「奨励生事業の継続と更なる充実」)を実施していくために、全体的な支出を抑え、活動資金積み立てを増額させていく。

13. その他

- (1) 大学と連携を取り、新入会員への働きかけを強化
- (2) 定期総会・懇親会への動員方法の策定
- (3) 北星学園大学同窓会表彰の実施